

# テクノゾーンレター

## 年頭のご挨拶

新横浜テクノゾーン協同組合 代表理事 栗屋野 香



あけましておめでとうございます。

組合員の皆様また川向町内会テクノ組の皆様には、お健やかに平成 25 年の初春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、東日本大震災からの復興関連需要や各種政策による効果で緩やかながらも、全体的には景気の回復が見込まれておりましたが、円高基調は長期にわたり未だ解消されず、EU を中心とした債務危機による海外経済の減速、更には尖閣諸島領有をめぐる対立から中国との関係悪化、韓国とも竹島領有問題により不穏な空気が漂うなど外交・国内経済、政治面においてすべて下降局面を迎え、年末には与党大敗という結果につながっていきました。

そのような中、ロンドンオリンピックにおいて、我が国の誇るアスリート達が奮闘し、数々の思い出に残る名場面を展開し、国民に夢と希望を与えてくれました。

また京都大学の山中伸弥教授がノーベル生理学・医学賞を受賞され、再生医療という分野に足跡を残したうえ、その受賞に驕らずに研究結果を早く実際の治療に役立てる努力をしたという気概を明確に示され、不安定な世情に倦んでいた日本人に新たなる自信と前向きに生きようという気持ちを強く持たせてくれました。

我々中小企業も下を向いているばかりではなく、明るい話題に背を押され、様々な中小企業施策を利用し、現状を打破して経営革新を行っていく気概を示さねばなりません。

自民党政権下で景気回復が望めるか、今後その政治活動に目を光らせ、生き抜いていくために一丸となり声を上げていき、僅かでも前進して参りたいと思います。

その為に個々の力を結集し、より大きな力としていく。そのためには、組合活動に対する皆様のご協力とご支援が欠かせません。

理事または事務局から各種お願いが皆様の元に参りました際には、是非積極的な協力姿勢をお示しくくださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 事務局からのお便り

皆様、明けましておめでとうございます。事務局長の峯でございます。

このテクノゾーンレターが皆様のお手元に届くのは、すでに1月も終わろうかという頃でしょうが、2013年最初のレターという事で新年のご挨拶から始めさせて頂きました。

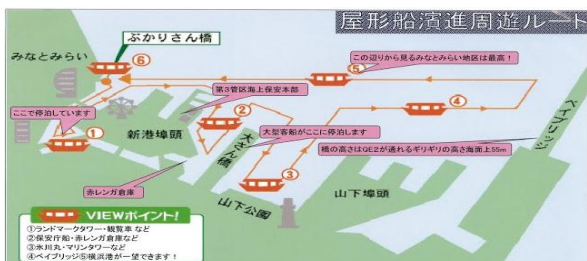
どうぞ本年もよろしく願いいたします。

さて、事務局から昨年12月からの活動報告を申し上げます。

◎12月2日日曜日、早朝より川向町美化活動があり、テクノ組住民の皆様が殆どでありましたが事務局長も町内会の一員として参加し、テクノゾーン内の清掃を行いました。この活動は本来組合の加入の如何に関わらずテクノゾーン内にある企業全社を挙げて町内会の音頭の下、行われるべきものだと思うのですが、長年の伝統でしょうか、この地区にお住いの方々のみで行われているのですね。実施曜日などを当地区に合うように考えて多数参加できる清掃行事に変化していけないかと感じております。



◎12月7日金曜日、組合懇親会を開催。今回はバスにて横浜港へ赴き、屋形船に乗って海から横浜を愛でながら親睦を深めようという趣向で、27名のご参加を頂きました。



海から眺める横浜はとても美しく、今回特別にベイブリッジをくぐって頂けたのですが、普段見ることのないアングルからの橋は感動ものでした。宴も大いに盛り上がり楽しく親睦を深めることができたのではないかと思います。是非ブログをご覧ください。

◎12月8日土曜日、テクノ組住民の皆様の忘年会が阿部商店にて行われ、理事長及び事務局長がお招きいただき、残念ながら理事長は都合により欠席致しましたが、事務局長が参加し、とても和やかな楽しい時間を過ごさせていただきました。当紙面にて改めて御礼申し上げます。

◎12月19日水曜日、活動をアピールするために行っている組合のfacebook ページや事務局長のfacebook 並びに事務局ブログの活用などが認められたのか、茨城県中小企業団体中央会主催フェイスブック研究会にゲストスピーカーとして事務局長が招聘され、水戸京成ホテルにおいてディスカッションして参りました。

約20名の事務局レベルでの勉強会でしたが、組合が抱える問題点を共有できた有意義な場でありました。



◎2013年1月5日土曜日、都筑区賀詞交換会が東京都市大学横浜キャンパスにて行われ、事務局長が出席、都筑区長や区政推進課長、近藤川向町会長、宮崎同副会長をはじめ都筑区立地企業懇談会でお会いした方々と新年のご挨拶を交わして参りました。



◎1月9日水曜日には、神奈川県中小企業団体中央会の賀詞交歓会及び優良組合等の表彰式が横浜ロイヤルパークホテルにて行われ、栗屋野理事長と事務局長が出席して参りました。

黒岩県知事からは、存亡の危機にある神奈川フィルの支援と危機状態にあるからこそ音楽レベルが向上している現状を例に中小企業の奮起を促すお話がありました。また甘利大臣からは思い切った中小企業支援・ものづくり日本への施策に期待して欲しいとのお話がありました。

1中中央会



◎1月19日土曜日、新春特別企画、題して「スカイツリー&浅草散策と温泉も」日帰りバスツアーを催行いたしました。生憎この週の月曜日が休日であったために、会社を休めずに参加を断念された方がとても多かったと聞いております。以後の立案の参考にさせていただこうと思います。

それでも35名の方の参加を頂き、前の週に雪が降ったことなど忘れてしまうほどの好天に恵まれとても楽しい一日でした。事務局ブログに画像を載せておりますので [テクノゾーン](#) で検索



## 事務局より今後の予定の便り

◎毎月第2火曜日に行っております清掃活動。2月は12日火曜日となっております。9時に第1駐車場裏にご集合ください。今回は挨拶後第2駐車場の清掃を行います。

◎2月6日から8日までパシフィコ横浜で、「テクニカルショウヨコハマ」が開催されます。当組合員様の出展もごさいますので、皆様是非足をお運び頂きたいと思ひます。

◎今年も中小企業団体交流会の時期がやって参りました。下記日程で都合のつく組合員様、是非ご参加をお願いいたします。講演・事例発表後は懇親会で親睦を深めましょう！

平成25年 中小企業団体交流大会神中発 第459号 平成25年1月9日  
神奈川県中小企業団体中央会 会長 森 洋


# カ 協 創

～新たな価値の創造～

平成25年  
**2月27日(水)**  
15:00～19:30

**ローズホテル横浜2F**  
「ザ・グランドローズボールルーム」

横浜市中区山下町77  
(みなとみらい線元町・中華街駅2番出口より徒歩1分)



講師

山口 義行 氏

立教大学経済学部 教授

今こそ、市場開拓・市場創造に挑め!

～革新的企業であるために～

外務省参与として中小企業の海外展開、関東経済産業局「新連携支援」政策の事業評価委員長として中小企業連携支援にかかわる。

更に中小企業支援ネットワーク「スモールサン」主宰者として企業経営者との勉強会を全国で開催するなど、自ら中小企業支援を積極的に展開している。

NHK総合テレビ「クローズアップ現代」、同「サキどり」、フジテレビ「とくダネ!」などのコメンテーター、BS11の「山口義行の中小企業新聞」ではメインキャスターとして番組作りにかかわるなどメディアでも活動。民間の政策立案組織である「政策工房 J-Way」の代表として政策提言活動なども行っている。

プログラム

- ◆特別講演 (15時00分～16時30分) 講師:立教大学経済学部教授 山口 義行 氏
- ◆事例発表 (16時45分～17時45分) コーディネーター:日本大学大学院教授 平田 光子 氏  
①神奈川県生活支援ネットワーク協同組合 ②小田原蒲鉾協同組合 ③協業組合ヨコハマクラシック家具グループ
- ◆交流懇親会 (18時00分～19時30分)